

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公開番号】特開 2006-102169 (P2006-102169A)
 【公開日】平成 18 年 4 月 20 日 (2006.4.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-016
 【出願番号】特願 2004-293271 (P2004-293271)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 3 日 (2007.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤に設けられ、常には遊技球の入球が困難又は不能に構成された特別装置を備え、前記特別装置は、

前記特別装置内へ遊技球を案内する特別入球部を備えるとともに、前記特別入球部への遊技球の入球を困難又は不能とする第 1 の状態と、前記第 1 の状態よりも前記特別入球部への入球が容易な第 2 の状態との間で状態が切替可能な第 1 可変入球装置と、

前記特別装置内に入球した遊技球が通過した場合に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させることの可能な特定領域と、

前記特定領域への遊技球の通過を困難又は不能とする第 1 の状態と、前記第 1 の状態よりも前記特定領域への遊技球の通過が容易な第 2 の状態との間で状態が切替可能な第 2 可変入球装置とを備えた遊技機であって、

前記遊技盤に設けられた第 1 入球口と、

前記第 1 入球口への入球を検出する第 1 入球検出手段と、

前記遊技盤に設けられ、識別情報を変動表示可能な第 1 可変表示手段と、

前記遊技盤に設けられた第 2 入球口と、

前記第 2 入球口への入球を検出する第 2 入球検出手段と、

前記遊技盤に設けられ、識別情報を変動表示可能な第 2 可変表示手段と、

前記第 1 入球検出手段からの検出信号の入力に基づいて第 1 の抽選を行うとともに、当該第 1 の抽選の結果に基づいて前記第 1 可変入球装置に関する第 1 の決定を行う第 1 遊技状態決定制御手段と、

前記第 1 の抽選の結果を教示させるべく、少なくとも前記第 1 可変表示手段において識別情報を変動表示させ、その後所定の態様にて停止表示させる第 1 表示制御手段と、

前記第 2 入球検出手段からの検出信号の入力に基づいて第 2 の抽選を行うとともに、当該第 2 の抽選の結果に基づいて前記第 2 可変入球装置に関する第 2 の決定を行う第 2 遊技状態決定制御手段と、

前記第 2 の抽選の結果を教示させるべく、少なくとも前記第 2 可変表示手段において識別情報を変動表示させ、その後所定の態様にて停止表示させる第 2 表示制御手段とを具備し、

前記第1遊技状態決定制御手段による第1の決定が第1の特定条件を満たす場合、前記第1可変表示手段において識別情報を特定態様で停止表示させて、前記第1可変入球装置を所定時間第2の状態に切替え、

前記第2遊技状態決定制御手段による第2の決定が第2の特定条件を満たす場合、前記第2可変表示手段において識別情報を特定態様で停止表示させて、前記第2可変入球装置を所定時間第2の状態に切替え、

前記第1可変表示手段及び第2可変表示手段のうち、一方の可変表示手段における識別情報の変動表示時間を、他方の可変表示手段における識別情報の変動表示時間よりも長く設定したことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記第1の抽選が前記第1可変表示手段における識別情報の変動表示中に行われた場合には、前記第1の抽選結果を順次保留記憶する第1保留記憶手段と、

前記第2の抽選が前記第2可変表示手段における識別情報の変動表示中に行われた場合には、前記第2の抽選結果を順次保留記憶する第2保留記憶手段とを備え、

少なくとも識別情報の変動表示時間が長い前記一方の可変表示手段に対応する前記保留記憶手段において、前記特定条件を満たしうる抽選結果が保留記憶された場合、その旨を教示可能に構成したことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記第1保留記憶手段において前記第1の抽選結果がいくつ保留記憶されているかを教示する第1保留教示手段と、

前記第2保留記憶手段において前記第2の抽選結果がいくつ保留記憶されているかを教示する第2保留教示手段とを備え、

少なくとも識別情報の変動表示時間が長い前記一方の可変表示手段に対応する前記保留記憶手段において、前記特定条件を満たしうる抽選結果が保留記憶された場合、

当該特定条件を満たしうる前記抽選の結果が、前記保留記憶手段において保留記憶された前記抽選結果のうちの何番目に保留記憶されているかを、前記保留教示手段において教示可能に構成したことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。